

青々島

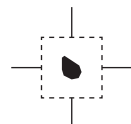
AOGASHIMA

東京都青々島村



黒潮に浮かぶ
絶景と還住の島

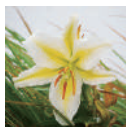
32°27'28"N
139°45'33"E



青ヶ島のデータ

風と霧と緑の島。海に突き出た火山島のため年間を通じて気候の影響を受けやすい。上陸の難しさから人の往来も少なく、手つかずの自然や独特の食文化に出会える。

青ヶ島で見られる植物



タメトモユリ(サクユリ)



ツワブキ



ゲットウ



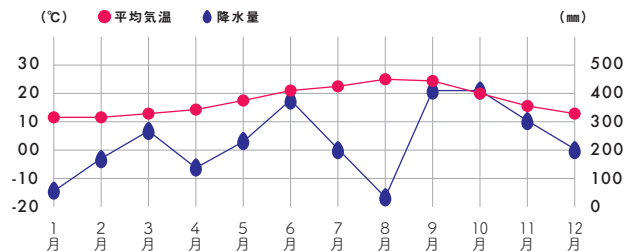
フヨウ



マメヅタ

年間を通して様々な植物を見ることができます。地熱の蒸気が噴出している地帯で形成される独特な植物群もあれば、まるでジャングルのような原生林も。日本最大のユリであるサクユリやオオタニワタリの群生も見もの。

平均気温と降水量



黒潮に包まれ、一年を通じて10〜25℃と温暖な気候。集落が標高250m以上にあるためやや涼しく感じられるが、湿度は年間平均85%と高め。春の嵐、濃霧の梅雨、台風には注意が必要。

人口 **169人**
日本で最も人口が
少ない自治体 ※令和2年国勢調査

面積 **5.96km²**



出典：海上保安庁

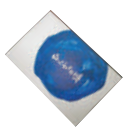
北緯32度27分28秒
東経139度45分33秒

青ヶ島の恵み

古くからの特産物かんも(さつまいも)から手作りされる焼酎「青酎」や、地熱蒸気を利用して精製されるひんぎゃの塩など、希少性の高いものが多い。



青酎



ひんぎゃの塩



島だれ



ロベ



黒毛和牛

青ヶ島で見られる貴重な鳥たち

いたるところから鳥のさえずりが聞こえてくるこの島では、天然記念物のカラスバト(クロハト)や日本固有種のアカコッコにも簡単に出会うことができる。また、渡りの途中に立ち寄る旅鳥の姿も多く見られる。

カラスバト
(クロハト)

アカコッコ



コサギ

来島前に宿泊施設の予約が必要

青ヶ島に来島するには事前に宿泊施設の予約が必要です。
ご予約・お問合せは、各宿泊施設へ直接ご連絡ください。

あおがしま屋 ☎ 04996-9-0185 御宿 為朝 ☎ 04996-9-0410
杉の沢 ☎ 04996-9-0137 民宿 かいゆう丸 ☎ 04996-9-0093
マツミ荘 ☎ 04996-9-0162

キャンプ場 事前にメールまたはFAXにて予約の申請を行ってください。
☎ kankou@vill.aogashima.tokyo.jp ☎ 04996-9-0001

島での移動はレンタカーが便利

青ヶ島にはバスやタクシーはありません。起伏が多い島なので、移動にはレンタカーがとても便利。安全運転で楽しい島旅にしよう。

青ヶ島レンタカー ☎ 04996-9-0088
池之沢レンタカー ☎ 04996-9-0151



青ヶ島のあゆみ“還住”

1785 年（天明 5 年）に起きた天明の大噴火により全島民が八丈島へ逃れた後、約 50 年もの時を経てようやく島へと帰還することができた。島へ帰ることを諦めなかった人々の、青ヶ島という特別な故郷への想いが還住という二文字に込められている。



大凸部から見た丸山：噴火以前には大池・小池という名の池が 2 つあり、耕地に適した土地であった。今でも「池之沢」という地名が残る。



オオタニワタリの群生

池之沢の中でひときわ目をひく植物が「谷を渡る」が語源の「オオタニワタリ」。青酎の製造にも使われ、とても貴重。南方系シダの一種。群生している姿を間近で見られるのは圧巻。



ひんぎゃ

地熱により水蒸気が噴出する穴のこと。調理や塩作り、サウナに利用されている。近くには無料の「地熱釜」があり、お芋やたまごなどを蒸して食べられる。



大凸部（おおとんぶ）

島の最高峰で標高は423m。西の水平線と青ヶ島の特徴的な二重カルデラを一望できる絶景スポット。長い坂道を登るので、暖かいシーズンは必ず水分を持参すること。



尾山展望公園

坂を登り切ると突如大空が開ける。岡部地区から二重カルデラを一望できる絶景スポット。標高は400m。舗装された遊歩道で、比較的容易に登れる。天気の良い日には八丈島がよく見える。



神子の浦展望広場

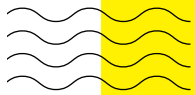
神子の浦は長く島の玄関口だったところ。断崖をかるうじて下り船を下ろしたという。天明の大噴火の避難口でもあった。冬にはクジラが見えることもある。



星空

仰げば満天の星。天候に恵まれれば島中どこでも見られる。特に尾山展望公園からの星空がおすすめだが懐中電灯等しっかり足元を照らせるものが必須。

青ヶ島MAP



青ヶ島酒造合資会社

予約すると青酎の説明と試飲が楽しめる。

☎ 04996-9-0332



東台所神社

昔は崇拝神として祀られていたが、今は縁結びの神様で慕われている。社へ行くまでの石段はとても急で滑りやすいので注意。



丸山遊歩道

一周約30分程度で散策できる遊歩道。季節の草花や鳥たちを観察できる。歩きやすい靴で行くこと。

大千代港

道路崩落のため現在は使われていません。

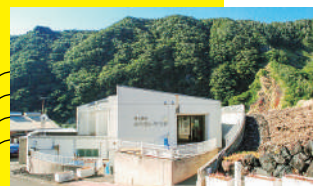
流し坂
落石危険 立入禁止

崖崩れの危険あり



青ヶ島港(三宝港)

島の玄関口。漁船が巨大なクレーンで空に浮かぶ光景が見られるかも。荒天時は行かないこと。



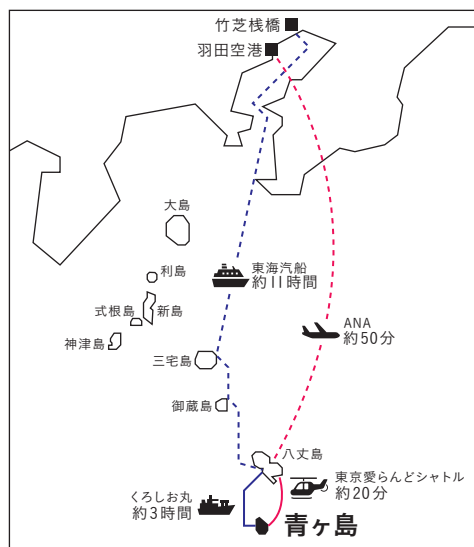
ふれあいサウナ

地熱を利用したサウナでたっぷり汗をかこう。平日 16:00-20:00 土日祝 14:00-20:00 水曜日定休

☎ 04996-9-0111 (村役場)



岡部地区MAP



アクセス

アクセスは4通り、八丈島を必ず経由します。羽田空港から飛行機または竹芝桟橋より船で八丈島へ。八丈島からヘリコプター、または連絡船で青ヶ島へ。
どちらも天候や季節の影響をうけ欠航する場合があります。

 **東京愛らんどシャトル(ヘリコプター)**

東邦航空 予約 ☎ 04996-2-5222 お問い合わせ ☎ 04996-2-5200
※9席のみ。予約は1ヶ月前から。

東京愛らんどシャトル 🔍

 くろしお丸(連絡船)

伊豆諸島開発(株) 運航案内ダイヤル(自動音声案内) ☎ 04996-9-0033(予約不要)

伊豆諸島開発株式会社 🔍

※運休日あり。運行予定をご確認ください。

青ヶ島村役場 〒100-1701 東京都青ヶ島村無番地 ☎04996-9-0111 📠04996-9-0001
 🌐<https://www.vill.aogashima.tokyo.jp/> ✉aogashima@vill.aogashima.jp

 <https://www.vill.aogashima.tokyo.jp/>
 aogashima@vill.aogashima.tokyo.jp

令和5年度版